

# “行岡会”会誌

## 《第26号》



学校法人 行岡保健衛生学園  
大阪行岡医療専門学校長柄校整復科

〒531-0061 大阪府大阪市北区長柄西1丁目7番53号

TEL.06-6358-9271(代表)

FAX.06-6358-3451

<http://www.yukioka.ac.jp/>

同窓会  
アドレス

<http://www.dosokai.ne.jp/yukiokakai/>

## 目 次

### ご挨拶

- 学校法人行岡保健衛生学園 学校長 奥山 明彦 ……3  
 ご挨拶 行岡会 会長 五反田 重夫 ……4  
 ご挨拶 長柄校 教務主任 田中 勇二 ……5

- 平成30年度 役員会・支部長会 ……6  
 平成30年度 総 会 ……8  
 平成30年度 学術講習会 ……8  
 平成30年度 第1回役員会議事録 ……9  
 平成30年度 第2回役員会議事録 ……9  
 平成30年度 事業報告(4月1日～3月31日) ……10  
 令和元年度 事業計画(案) ……10  
 平成30年度 一般会計報告書 ……11  
 平成30年度 特別会計収支決算書 ……12  
 平成31年度 一般会計予算(案) ……13

### 《トピックス》

- 田邊美彦先生インタビュー ……14  
 柔整教材シミュレーターについて ……17  
**【書籍紹介】こんな時代だからこそ読んでみたい一冊!!**  
 『仁の人 行岡忠雄  
 ～医療界のため立ち上がった男の“一生の仕事”～』  
 大阪府・広報担当副会長 34期 西村 信一 ……19

### 《支部だより》

- 大分県 ……9期 西邑 伊三郎…20  
 福井県 ……29期 森瀬 則昭 ……21  
 大阪府 ……49期 高橋 和也 ……22  
 大阪府 ……47期 松尾 浩二 ……23  
 奈良県 ……31期 前田 貴史 ……24  
 京都府 ……41期 田中 弘昭 ……25  
 兵庫県 ……25期 古沢 公一 ……26

### 《一般投稿》

- 比叡山 京都府 27期 笹岡 正典 ……27  
 学生スポーツの現場から  
 兵庫県 40期 森田 崇史 ……28  
 紀州口熊野マラソンを走って  
 和歌山県 39期 野口 健至 ……30  
 施術所を利用した介護予防  
 兵庫県 53期 金田 尚 ……31  
 日本アルプスの雄 槍ヶ岳を目前にして  
 兵庫県 25期 古沢 公一 ……33

### 《学校関係行事報告》

- 大阪学術大会発表 ……34  
 第43回 近畿学術大会兵庫大会発表 ……34  
 整復科・鍼灸科合同学術大会 ……35  
 校内柔道大会開催 ……36  
 行岡会臨床セミナー開催 ……37  
 平成30年度 卒業式 学生表彰者 ……38  
 平成31年度 入学式  
 アクセスマップ・編集後記 ……39

## 表紙解説

### 「雲海に浮かぶ 天空の城」

表紙の写真は兵庫県朝来市和田山町にある竹田城跡です。  
 2006年に日本百名城のひとつとして選定されてから知名度が  
 上がり、近年特に注目されています。  
 早朝朝日に照らされ雲海に浮かぶ竹田城跡。神秘的に満ちたその  
 姿は「天空の城」や「日本のマチュピチュ」と呼ばれ、一目見ようと  
 全国からたくさんの人々が訪れる、  
 超人気スポットです。



H30.11.24(土)  
 立雲峡第1展望台より撮影

# ご挨拶



学校長 奥山 明彦

引き続き寄稿の機会を頂き有難うございます。

学園のお世話になり二年がたちました。長年勤務した国立大学とそのあとの一般病院とは異なる経験を積んでいますが、慣れ親しむには時間がかかるようです。このなか整復科田中勇二教務主任をはじめとする学園教職員の方々のご支援で何とか歩んでいます。

ここで一番に実感するのは、進行する少子化が教育現場を「いびつ」にしている現実です。日々悩み対応を求められるのもこの少子化です。

私たちの世代は、第二次大戦終戦後のベビーブーマー、出生数も270万を超えました。昨年の出生数が90万余りですから3倍です。ベビーブーマーは戦後の日本経済発展に大きな役割を果たしましたが大学、専門学校の進学率は10%以下と低く、現在の90%とは大きな違いがありました。中学校や高等学校を卒業すると殆どが就職する時代でした。今は大学、専門学校など高等教育が普通の時代で、数年先には政府の高等教育無償化政策もあり95%にも達すると言われます。

少子化問題の改善に決定的な糸口が見いだせなく、一昨年から2年連続で出生数が100万人以下となりましたが、これは高等教育に進む18歳世代が間もなく100万人以下となることを意味します。高等教育対象者の比率が高くても大学や専門学校数の増加も著しく、10年以上前から需要と供給のバランスが崩れ「学生の取り合い」が進んでいます。医療専門職養成機関においても例外ではなく学園も強い危機感を抱いて対応して来ました。ホームページも毎年改定され、学園案内など印刷物、オープンキャンパスやメディカルフェスタなど見学の場での勧誘も進めてきました。AOや推薦入試など多様な入試を頻回に行い定員確保の努力を続けています。今後は、社会人のみならず育児から離れた主婦などもアプローチの対象になるかと考えています。

この差し迫った現実のなか、改めてご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

末尾になりますが長柄校整復科同窓会および会員の皆様のご発展、ご健勝を祈念しご挨拶とさせていただきます。

## ご挨拶



行岡会 会長 25期 五反田 重夫

行岡同窓会会員の皆様におかれましてはご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、平成30年11月11日の総会においてご推挙を賜り、同窓会会長に就任いたしました第25期の五反田重夫でございます。

森澤前会長と共に進めてまいりました臨床実技研修会や特別講演などはとても意義のある事でございますので継続していきたいと思っています。微力ながら在校生、卒業生、会員の皆様にお役に立つ生き生きとした同窓会活動のため尽力してまいります。

役員、学校職員の皆さま方にはどうかご支援賜りますようお願い申し上げます。現状は柔道整復師にとって大変厳しい状況ですが、人々の支持を得て確立されてきた柔道整復術の歴史から原点を学び力を蓄え、将来の大きな飛躍のために一步づつしっかりと進んでまいりましょう。

行岡忠雄先生が唱えた理念「協同」を胸に、取り巻く状況を見据え共に発展していけますよう頑張りましょう。

どうか皆様の叡智とご支援、ご指導を賜りますよう切にお願い申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

# 新しい時代を迎えて



大阪行岡医療専門学校長柄校 整復科

教務主任 田中 勇二

同窓会の先生方におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は私共の教育活動に一方ならずご指導ご鞭撻を賜りまして誠にありがとうございます。

さて世の中は上皇陛下が御退位なさり今上天皇が御即位なさって令和という新しい時代の幕が開きました。そんな素晴らしい時代の幕開けに我等の母校である大阪行岡医療専門学校長柄校整復科は大変申し訳なくまた辛い状況に至ってしまいました。

昭和8年の開設以来86年の長きに亘り柔道整復師を養成して参りました整復科は来年度(令和2年度)の学生募集を一旦停止することになりました。今後どうするのか検討を重ねて行くということだそうでございます。とりあえず、今の整復科の形は本年度入学した学生が最後になります。

同窓会の先生方にはこれまで本当に親身になって学校をお支え頂き、ご指導ご協力を賜りましたが、このような結果を迎えてしまいまして誠に申し訳ございません。辞して責任を取ろうかとも考えましたが、現在まだ学生がおりますので全員が卒業するまではと恥を忍んで主任として務めさせて頂こうと思います。一旦募集は停止しますが、学園が無くなる訳ではなく今後形を変えて柔道整復師養成のための学生募集を再開する望みもございます。その際にはまた先生方のご助力を頂けましたら幸甚でございます。

今後同窓会が長く続いて行きますようにお祈りいたしますとともに微力ではございますが、私自身も何かしらのお役に立てるよう同窓会活動に携わりたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 平成30年度 行岡会役員会・支部長会

日 時/平成30年11月11日(日) 13:00~13:50

場 所/大阪行岡医療専門学校 長柄校 整復科

出席者(敬称略)8名

11期 西尾勝彦・14期 田邊美彦・25期 五反田重夫・27期 笹岡正典  
31期 前田貴史・41期 長山誠・41期 田中弘昭・47期 布施賢太郎

支部長(敬称略)

奈良県 31期 前田貴史 京都府 41期 田中弘昭

委任状 14名

司会 総務 笹岡正典

### ◆会長挨拶 森澤 大(欠席)代読 副会長 五反田重夫

7月の定時総会が台風直撃によってやむなく延期となりましたことお詫び申し上げます。7月下旬に体の異変に気づき、現在療養中で本日欠席となりましたこと誠に申し訳ございません。

会長を拝命し10年が経ちました。そのあいだ役員および会員の先生方には多大なるご指導ご協力を賜りましたこと心より御礼申し上げます。当初掲げた目標の達成には至っておりませんが、本日から新しい会長役員のご協力をいただき一致団結してますます発展いたしますよう、会員の皆様のますますのご健勝をお祈りいたします。

私自身も1日も早い復帰を目指してがんばってまいります。

### ◆来賓挨拶 学校教務主任 田中勇二

いつも整復科に多大なるご協力ご指導ご鞭撻いただき誠にありがとうございます。

今現在の柔道整復師養成学校は非常に厳しい状況で、とくに関西は接骨院の数も日本一過密で学校も閉校するところも増えつつあります。

今世の中は大学に行くのが当たり前であり、大学も480~90校ありますが2045年には138校くらいに減るのではとされています。

専門学校も専門職大学に変わろうとしています。同校もどうなるかわからない。専門学校の無償化も言われているが条件は経営が安定していることです。

残念ながら今年の1年生は13名。今定員目指して奮闘しています。現在パンフレットを作成して接骨院に置いていただくようお願いしておりますのでご協力のほどお願い申し上げます。

### ◆新田前会長よりのご意見

「会長勇退時には感謝状の贈呈が必要となります。また、会長の次期は名誉会長となることが役員会での決定事項ですので森澤名誉会長を推薦します」

【賛成多数により承認】

《議 題》

#### 1.第1号議案 平成29年度事業報告

総務委員長 笹岡正典

会誌第25号13ページ記載の事業報告の通りです。

#### 2.第2号議案 平成29年度決算報告

会計理事 布施賢太郎

一般会計:次期繰越金内訳の29年度末現金52,866円を52,686円に訂正願います。29年度決算の合計も同じく訂正。

卒業生諸費で年度末に請求が来るので去年度中に精算できず今年度が倍になっています。

13 ページ特別会計：記載の通りです。

### 3.監査報告

監 事 西尾勝彦

平成30年5月12日(土)長柄校校舎にて平成29年度決算書類を詳細に監査したところ適正かつ正確に処理されている事を確認致しました。

### 4.第3号議案 平成31年度事業計画案

総務委員長 笹岡正典

会誌11ページ修正点

- ・学生柔道大会への賛助 不参加で賛助なし。
- ・9/8 役員会議、行岡会主催臨床実技研修会は中止
- ・学内学術大会 30 年 10 月の予定でしたが 11 月 24 日(土)に変更
- ・学内柔道大会 30 年 11 月 9 日(金) 以上です。

### 5.第4号議案 平成31年度予算案

会計理事 布施賢太郎

14ページ予算案 取り崩し125万円、会費収入15万円等記載の通り

31,087円訂正願います。支出予備費3,087円、支出合計が収入合計と同じ1,563,087円になる。

事業計画進んでいるので近畿学会兵庫大会10月に発表され学生2名に3,000円のクオカードを進呈した。

【各議案において挙手多数により承認されたので総会に提出】

### 6.役員改選

立候補：(会長)五反田重夫 (副会長)笹岡正則、布施賢太郎

会長指名 (監事)田邊美彦、中江利信 (総務委員長)笹岡正典

(経理委員長)布施賢太郎、菱谷憲嗣 (広報委員長)藤井敦志 学術委員長 不在

### 7.各委員会報告 なし

### 8.質疑応答 なし

### 9.支部長報告

- ◎奈良県支部：報告なし
- ◎京都府支部：報告なし
- ◎大分県支部：清田先生 欠席(急用のため)
- ◎三重県支部：上田先生 欠席(委任状)
- ◎兵庫県支部：古沢先生 欠席(委任状)
- ◎福井県支部：森瀬先生 欠席(委任状)
- ◎鳥取県支部：山本先生 欠席(委任状)
- ◎佐賀県支部：力山先生 欠席(委任状)
- ◎宮崎県支部：中西先生 欠席(委任状)
- ◎長野県支部：小口先生 欠席
- ◎栃木県支部：萩原先生 欠席(委任状)
- ◎滋賀県支部：西河先生 欠席(委任状)

### 10.その他

なし

# 平成30年度 総 会

## 総会議事録

日 時/平成30年11月11日(日) 14:00～14:20

場 所/大阪行岡医療専門学校 長柄校 整復科

出席者(敬称略)13名

8 期 相江邦彦・11期 西尾勝彦・11期 畠中宰治・14期 田邊美彦・25期 五反田重夫・  
27期 笹岡正典・31期 前田貴史・32期 中村裕司・41期 長山誠・41期 田中弘昭・  
42期 石津佳和・43期 藤井敦志・47期 布施賢太郎

支部長(敬称略)

奈良県 31期 前田貴史  
京都府 41期 田中弘昭

委任状 14名

司 会 副会長 田邊美彦

会長挨拶 代読 五反田重夫  
来賓挨拶 田中勇二先生  
議 長 中村裕司



議題(内容については役員会と同じなので省略いたします)

- |                      |            |      |
|----------------------|------------|------|
| 1. 第1号議案 平成29年度事業報告  | 総務委員長 笹岡正典 | 【承認】 |
| 2. 第2号議案 平成29年度決算報告  | 会計理事 布施賢太郎 | 【承認】 |
| 3. 監査報告              | 監 事 西尾勝彦   |      |
| 4. 第3号議案 平成30年度事業計画案 | 総務委員長 笹岡正典 | 【承認】 |
| 5. 第4号議案 平成30年度予算案   | 会計理事 布施賢太郎 | 【承認】 |
| 6. 各委員会報告<br>特になし    |            |      |
| 7. 質疑応答<br>なし        |            |      |

## 平成30年度 学術講習会

「スポーツと栄養～アスリートの基本の食事と水分補給～」

羽衣国際大学人間生活学部

食物栄養学科講師・管理栄養士・公認スポーツ栄養士  
片山真子先生

公認スポーツ栄養士の資格をもつ片山先生は長年スポーツ選手における栄養についての研究を行い、スポーツ選手に必要な食事管理、栄養学などを広く伝えるお仕事をされています。

学生および行岡会会員約30名が参加し熱心に聞き入っていました。講演後学生から多くの質問が飛び交い、関心の深さを実感することができました。





## 平成30年度 第1回役員会議事録

日時/平成30年12月15日(土) 15:30～16:30 役員会  
場所/大阪行岡医療専門学校 長柄校 整復科

出席役員(敬称略)

五反田重夫・田邊美彦・笹岡正典・藤井敦志・古沢公一

◎会長挨拶 五反田重夫

役員会出席お忙しいところ出席ありがとうございます。

◎来賓挨拶 学校教務主任 田中勇二先生

理事長校長が出席する会議で、来年度消費税があがるのでその使い道として高等教育機関大学等の学費の給付型の支給を、無償化を目指して進めている。条件として直近の3年間で定員の8割を満たすことがあり、なかなか厳しいものになっています。

現在の学生は志が高いです。一年生も授業中に寝ないし意識は高いので、なんとかこのまま学校が存続できるようにしたいと思っています。理事長の奥様が病院に老夫婦がお参りしていたのを見かけ、それが卒業生の先生だったそうです。たまたま卒業生に出会うのは何かの縁だろうと感動されたのもありぜひ存続したいと願っておられました。しかし状況は常に厳しい。万が一閉科となっても最後まで在校生は卒業させる所存です。

### 議 題

#### 1. 役員について

◎学術委員長はいくつか打診をしたが空席のままとする。

◎副会長 会長指名により布施賢太郎先生で承認された。

◎オリエンテーションを1月初旬予定。卒業式3月10日(土)

#### 2. 同窓会行事

◎平成31年1月19日(土)臨床実技研修会 五反田先生担当 橈骨遠位端骨折を題材とし、田邊先生のシミュレーターを用いて説明する予定。

#### 3. その他

◎同窓会名簿の整理を行うべき。その方法は随時検討。

◎同窓会の経緯と会費の今後について会議を行った。

◎平成31年1月10日に行岡会説明会 入会案内 13時半～予定

## 平成30年度 第2回役員会議事録

日時/平成31年1月19日(土) 15:30～17:00 役員会  
場所/大阪行岡医療専門学校 長柄校 整復科

出席役員(敬称略)

五反田重夫・田邊美彦・笹岡正典・藤井敦志

委任状(敬称略)

布施賢太郎・菱谷憲嗣・古沢公一

◎臨床実技研修会について

五反田先生・田邊先生による「橈骨遠位端骨折のシミュレーターを使った整復手技の原理」と題してDVDを見ながら整復手技を説明する。

整復手技について役員で意見を出し合った。

## 平成30年度 事業報告(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

○平成30年度入学式	平成30年4月7日(土)	大阪行岡医療大学
○平成30年度入会勧誘案内	平成30年5月12日(土)	長柄校舎
○監査会	平成30年5月12日(土)	長柄校舎
○役員委員合同会議	平成30年5月12日(土)	長柄校舎
○会誌25号発行	平成30年6月1日(金)	
○近畿学会兵庫大会 学生発表賛助	平成30年10月21日(日)	神戸芸術センター
○学内柔道大会	平成30年11月9日(金)	大阪修道館
○役員支部長会議	平成30年11月11日(日)	長柄校舎
○定時総会	平成30年11月11日(日)	長柄校舎
○学内学術大会(鍼灸科との合同開催)	平成30年11月24日(土)	大阪行岡医療大学
○役員会議	平成30年12月15日(土)	長柄校舎
○入会案内	平成31年1月10日(木)	長柄校舎
○役員会議	平成31年1月19日(土)	長柄校舎
○行岡会主催臨床実技研修会	平成31年1月19日(土)	長柄校舎
○平成30年度卒業式	平成31年3月9日(土)	大阪行岡医療大学
○各府県支部主催講習会への参加		

## 令和元年度 事業計画(案)(平成31年4月1日～令和元年3月31日)

○平成31年度入学式	平成31年4月6日(土)	大阪行岡医療大学
○平成31年度入会勧誘案内	平成31年4月9日(火)	長柄校舎
○監査会	令和元年5月11日(土)	長柄校舎
○役員委員合同会議	令和元年5月11日(土)	長柄校舎
○会誌26号発行	令和元年6月1日(土)	
○役員支部長会議	令和元年7月13日(土)	長柄校舎
○定時総会	令和元年7月13日(土)	長柄校舎
○役員会議	令和元年9月14日(土)	長柄校舎
○行岡会主催臨床実技研修会	令和元年9月14日(土)	長柄校舎
○近畿学会滋賀大会 学生発表賛助	令和元年10月20日(日)	プラザ淡海
○学内柔道大会	令和元年未定	大阪修道館
○学内学術大会(鍼灸科との合同開催)	令和元年未定	大阪行岡医療大学
○入会案内	令和2年1月未定	長柄校舎
○役員会議	令和2年1月18日(土)	長柄校舎
○行岡会主催臨床実技研修会	令和2年1月18日(土)	長柄校舎
○令和元年度卒業式	令和2年3月未定	大阪行岡医療大学
○各府県支部主催講習会への参加		

# 平成30年度一般会計報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部		H30年度 予算	H30年度 決算(大)	H30年度 決算(中)	予算差異	備考
大科目	中科目					
基本財産運用収入	積立利息	0	0	0	0	
入会金収入	入会金	0	0	0	0	
事業収入	会誌広告料	30,000	20,000	20,000	-10,000	
終身会費 取り崩し 会費	終身会費繰入	1,350,000	1,350,000	1,350,000	0	
	総会会費	100,000	64,000	64,000	-36,000	
雑収入	普通利息 雑収入	0	2	2	2	
		0		0	0	
当期収入合計		1,480,000	1,434,002		-45,998	
前期繰越金		37,138	37,138			
収入合計		1,517,138	1,471,140		-45,998	

支出の部		H30年度 予算	H30年度 決算(大)	H30年度 決算(中)	予算差異	備考
事業費	総会費	1,350,000	1,264,269		-85,731	
	会議費	380,000		429,268	49,268	
	交通費	50,000		37,280	-12,720	
	新入生諸費	100,000		83,900	-16,100	
	卒業生諸費	0		0	0	
	広報委員会	30,000		0	-30,000	
	会報作成費	100,000		102,719	2,719	
	学術委員会研修会	480,000		430,400	-49,600	
	総務委員会	110,000		80,702	-29,298	
	名簿作成費	30,000		30,000	0	
管理費	交際費	70,000	76,467		-83,533	
	機器購入費	80,000		70,000	-10,000	
	慶弔費	0		0	0	
	印刷費	30,000		0	-30,000	
	事務費	30,000		4,000	-26,000	
	通信費	10,000		2,467	-7,533	
	雑費	0		0	0	
その他		10,000	0	0	-10,000	
		0	0	0	0	
		0	0	0	0	
予備費		7,138	0	0	-7,138	
支出合計		1,517,138	1,340,736		-176,402	
次期繰越金(収入合計-支出合計)		0	130,404		130,404	

次期繰越金内訳		
	H29年度末	H30年度末
現金	52,866	100,535
郵貯口座	80,401	29,869
未集金	0	0
合計	133,267	130,404

令和元年5月11日  
適正かつ正確に処理されている事を確認致しました。

会長 五反田 重夫

監事 田邊 美彦



会計 菱谷 憲嗣  
布施 賢太郎

監事 中江 利信



# 平成30年度特別会計収支決算書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

財政調整積立金		
大科目	中科目	
収入の部	基本財産運用収入	0
	積立利息	0
	雑収入	0
	普通利息	0
	雑収入	0
	当期収入合計	0
	前期繰越金	16,277,739
収入合計	16,277,739	

支出の部		0
	支出合計	0
	次期繰越金(収入合計－支出合計)	16,277,739

次期繰越金内訳	
財政調整積立金UFJ信託銀行	16,277,739
	0
現金	0
合計	16,277,739

終身会費積立金			
大科目	中科目		備考
収入の部	会費収入	30,000	
	5年会員	0	0名
	10年会員	0	0名
	終身残払	0	0名
	終身会員	30,000	1名
基本財産運用収入		0	
	積立利息	0	
雑収入		0	
	普通利息	0	
	雑収入	0	
当期収入合計		30,000	
前期繰越金		42,019,894	
収入合計		42,049,894	

支出の部	郵便振込口座手数料・他	1,784
	一般会計へ繰り出し金	1,350,000
	支出合計	1,351,784
	次期繰越金(収入合計－支出合計)	40,698,110

次期繰越金内訳	
終身会費積立金UFJ信託銀行	40,591,894
終身会費振込用郵便口座(新)	85,936
終身会費振込用郵便口座(旧)	20,280
現金	0
合計	40,698,110

会長 五反田 重夫  
 会計 菱谷 憲嗣  
 布施 賢太郎

監事 田邊 美彦

監事 中江 利信

令和元年5月11日  
 適正かつ正確に処理されている事を確認致しました。



# 令和元年度一般会計予算案

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

収入の部		H30年度 予算	H30年度 決算	H31年度 予算	予算差異	備考
大科目	中科目					
基本財産運用収入		0	0	0	0	
	積立利息	0		0	0	
入会金収入		0	0	0	0	
	入会金	0	0	0	0	
事業収入		30,000	20,000	30,000	0	
	会誌広告料	30,000	20,000	30,000	0	
終身会費積立金		1,350,000	1,350,000	1,200,000	-150,000	
取り崩し	終身会費繰入	1,350,000	1,350,000	1,200,000	-150,000	
会費		100,000	64,000	150,000	50,000	
	総会会費	100,000	64,000	100,000	0	
雑収入		0	2	0	0	
	普通利息	0	2	0	0	
	雑収入	0	0	0	0	
当期収入合計		1,480,000	1,434,002	1,380,000	-100,000	
前期繰越金		133,267	37,138	130,404	-2,863	
収入合計		1,613,267	1,471,140	1,510,404	-102,863	

支出の部		H30年度 予算	H30年度 決算	H31年度 予算	予算差異	備考
事業費		1,400,000	1,264,269	1,370,000	-30,000	
	総会費	380,000	429,268	380,000	0	
	会議費	50,000	37,280	50,000	0	
	交通費	140,000	83,900	110,000	-30,000	
	新入生諸費	0	0	0	0	
	卒業生諸費	30,000	0	60,000	30,000	
	広報委員会	100,000	102,719	100,000	0	
	会報作成費	480,000	430,400	450,000	-30,000	
	学術委員研修会費	120,000	80,702	120,000	0	
	総務委員会	30,000	30,000	30,000	0	
	名簿作成管理費	70,000	70,000	70,000	0	
管理費		160,000	76,467	140,000	-20,000	
	交際費	80,000	70,000	70,000	-10,000	
	機器購入費	0	0	0	0	
	慶弔費	30,000	0	30,000	0	
	印刷費	30,000	4,000	20,000	-10,000	
	事務費	10,000	2,467	10,000	0	
	通信費	0	0	0	0	
	雑費	10,000	0	10,000	0	
その他		0	0	0	0	
		0	0	0	0	
		0	0	0	0	
予備費		53,267	0	404	-52,863	
支出合計		1,613,267	1,340,736	1,510,404	-102,863	
次期繰越金(収入合計-支出合計)		0	130,404	0	0	

会長 五反田 重夫

## 《田邊美彦先生インタビュー》

【取材】広報委員長 藤井 敦志

長年行岡学園に講師として勤められた田邊美彦先生に、これまでの行岡同窓会、これからの行岡同窓会、そして柔道整復師についてどのようにお考えなのかをお聞きしたいと考えインタビューをさせていただきました。

あわせて8年にもわたる構想の上に実現に至った骨折脱臼のシミュレーターについてのお話をお聞きすることにしました。



田邊美彦先生

田邊美彦先生(14期)

昭和41年3月行岡整復専門学校卒業

昭和43年3月関西大学法学部卒業

昭和42年1月9日柔道整復師資格取得

昭和46年11月8日放射線技師資格取得

昭和45年専科教員資格取得し、昭和46年4月より教壇にたち現在にいたる

### 【Q1】柔道整復師になろうと思ったきっかけは

代々続く柔道整復師の家系でありわたくしで3代目。初代わたしの祖父は大正11年の公認になった時の2回目の国家試験で受かった。行岡ができる前だね。

(当時の免許証や合格証書、レセプトの写しなどを出していただき)昔はこうやって手書きでレセプトを書いて何回まで認めますという返事がきていた。全部認められるものではなかった。だんだん昔に戻ってきているところだね。

高校時代は船乗りになって世界を回りたいかった。だが高校3年の時に親父が倒れた。そこで急遽親父の後を継ぐことを決めました。

だけど大学も出た方がいいと言われ、関西大学に行きながら夜に行岡に通い免許を取得した。残りの2年はレントゲン技師になるために学校に通った。だから大学を卒業する時に柔道整復師とレントゲン技師の免許を取得することができたんだ。それで親父の後を継いで接骨院をやったというわけです。

## 【Q2】行岡に入ったきっかけは

父がすでに行岡の講師をやっていた。そこで行岡忠雄先生がついてこいっておっしゃった。それで行岡に入学することになったんだけど、学校卒業とともに教務に入ることになったんです。昭和38年だったかな。

24、5歳から講師をはじめてもう50年くらいやっていることになるね。

## 【Q3】同窓会を設立したいきさつは

行岡忠雄先生が同窓会を作るなど。会の執行部もほとんど行岡だったから、学閥で作ったらだめなので同窓会は作ってくれるなどおっしゃった。行岡先生が柔整師会の会長だったから。

大阪の同窓会をまず作りました。全国組織ではなかったのは、行岡忠雄先生が当時は柔整師の会の執行部に出身の先生が多かったため同窓会を作ってしまうと学閥になりかねないことを懸念していたんです。だからまずは大阪の同窓会を自分たちで作ることにした。最初の会長は八木先生ですね。

それからはやはり全国の組織にしようとして全国行岡同窓会になった。全国同窓会を作った時には新入生から入会金5万円と終身会費3万円の8万円をいただいていた。それでも入りたい人がいっぱいだった。

徐々に同窓会費を集めるのに苦勞をかけるようになったね。時代もあって。卒業生が運営している同窓会は珍しいから存続していくべきだと思いきれこれまで頑張ってきたんです。

終身会費というのは一生我々同窓会は存続して通信をお届けしますよという約束の元でいただいていたからね。

しかし、そうも言っていない時代がきている。整復科の存続もあやうい。これまで預かっている会費をいかに在校生や卒業生のために有効利用していくべきかを考えなくてはならない時期にきているね。

## 【Q4】同窓会役員としてやってきて、楽しかったことや逆に苦勞されたことがあれば教えてください

楽しかったのは全国に行岡会の年に一回の懇親会だね。和歌山の時は畠山先生、京都の時は布施先生。いろんなところに一泊で。近畿の県が主管でやっていた。

そこで講演会もあったね。それより飲んだことしか覚えていないけど(笑)。5、60人くらい集まっていたと思うよ。

どことこのホテルに現地集合とか。やはり一泊っていうのがいいんだよ。泊まり込みで朝まで喋るのが面白かった。

近畿のほかの県の実情などいろんな情報交換ができて、一緒に酒飲んで。言葉で言うのと文章にするのは違うよね。それが一番面白かった。

## 【Q5】これまで多くの学生を見てきたと思いますが、昔と今の学生の違いをどう思われますか

今の子の方がいろんな意味で賢いね。昔の方がどんくさい(子が多い)のでコツコツやる。今の子の方が頭がいい。世渡り上手なのかもわからないね(笑)。

昔の方が欲がない。生活できて当たり前と言うのがあるから。免許取れば飯が食えていたが、今はしっかり経営を学ばなくてはいけないからね。

昔の柔整の先生は生活は苦しいかもしれないが病院と対等だった。プライドがあった。

労災研究会で(整形と)柔整の先生と一年に一回集まって研修会やって懇親会やっていた。その当時は労災病院の先生も骨つぎの技術を認めていた。

薬出してもレントゲンにでてこないものを骨つぎの先生は探して治していたと。結果出していたんだね。それをこれからもやっていくべきだと思う。

あるスポーツクターいてその先生が亡くなる前に「保険制度が整形外科をダメにする」と言っていた。「わからん奴ほど儲かるシステムになっている。わかっているものは必要最小限に治している。わかってないものほど検査などお金がかかるようになる。わからんからいろんな薬などを出すようになる。だからこの制度は医療を潰す。この病気を治すにはいくらですって決まっていたらいいんだ」とおっしゃっていた。

手術でも、整形の先生は手術するのが多いが、開業する先生で手術しないようになったと聞く。手術器具をおいても採算が合わないから手術できるところに送れば良いという考えが多いそうだよ。採算が合う合わないで治療方針を決めていくってのは間違ってるよね。柔整でも。

## 【Q6】柔道整復師は、進むべき方向としてはどのように思われておられますでしょうか。(今後の柔道整復師は、どうなっていくのか)

患者さんの信頼をもどせること。骨つぎに行ったらこの症状は必ず良くなると思ってもらえる骨つぎになること。昔は信頼がもっとあったから患者はまず骨つぎに行ってそれからどこに行くか考えていた。紹介された医者もあの接骨院の先生からの紹介だったら信用できるといえる存在だった。

これだけは言っておきたい。“骨つぎは絶対になくならない”と。

しかし骨つぎで金儲けはできなくなる。飯は食わずが儲けさせない。それが医療。だから絶対になくならないんです。

保存療法と心理療法というのがある。不信感から痛みを感じる方が多い。現在の医療は領域を超えている。本来哲学者や教育者がやらなければならない良識までふみこんでいるので医療費がかさんでくる。そこまでは骨つぎの仕事。教育者と哲学者がサボっているところを補う必要はない。

最後に…東京柔整の理事長が二人葬という本に書いている。

『現世で生きているか来世で生きてるかの違い。死とはその境目のこと』

ここにビビッときた。これからの人の手助けをする。若い時はがむしゃらだった。これから先はみんなのためにできることをやろう。生きてる人のためにやろう。それは自分の我を通すことではない。



## 《柔整教材シミュレーターについて》

【話し手】 田邊 美彦 先生

【取材】 広報委員長 藤井 敦志

このたび8年の歳月をかけて柔整教材となる骨折・脱臼シミュレーターを同じ行岡学園出身の高須周平先生・北田秀治先生と共同で作成に成功し、日整の匠の技伝承でも先日発表をされました。

このシミュレーターは、整復手技に必要なことは外観から骨の状態や動きを観察できることであるとの考えから、磁石を応用し関節運動や骨折脱臼の発生・転位・整復を再現することができ、思い通りに骨を動かすことのできる骨模型シミュレーターです。

鎖骨骨折・上腕骨外科頸骨折・コーレス骨折・肩鎖関節脱臼・肩関節脱臼・肘関節脱臼のシミュレーターが完成しました。

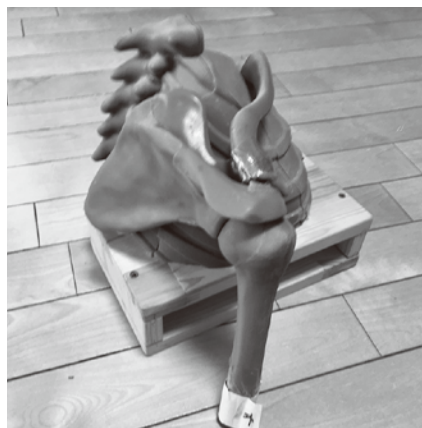
この作成秘話をお聞きしたいと思います。

高須先生と一緒に講義をしていて、「模型が針金で止めているから動かないのでなんとかしたいね」という話から始まったプロジェクトで、磁石で止めていることで実現することができた。

狙いは、教科書を説明するのにモデルを使っても中がわからないからわかるようにしようとしたこと。

例えば、肩をあげるときに重要な肩甲骨腕リズム。どうやって180度あがるのか。どこが当たってどこがどう動くのかをわかるようにしようと考えた。

ものを押すのが一番強い角度がゼロポジションではなくこの角度と言うのがある。



それがシミュレーターを使うと体重を支える時の肩甲骨の向きがよくわかるようになってくる。

逆に脱臼を起こすのは、てこの原理でどのような動きではずれるのか、はずれたら手の重みでどの位置に落ち着くのが一目瞭然になる。結果、烏口下に持っていった方が整復しやすいことがこれでわかった。

また肩の動きが悪い人は胸鎖関節の動きが重要になってくるのもこれでわかる。だから胸鎖関節をまず動けるようにすることが肩の動きを改善する一つの方法である。

次に鎖骨の骨折。レントゲンの写し方もこれによるとどう写ってくるのかがわかる。影絵を作るように行う

とわかりやすくなる。光の方向によってどう映り出されるのかがわかるので想像が付きやすい。

コーレスの試作品。

スミス骨折は手を掌屈したらそうなると教科書的にはあるが、実際には手をついて外に行けばコーレス、手をついて内側に腕がまわればスミス骨折になることがわかる。



そしてコーレスの整復に関しても橈骨が三角形になっているので実際には回内すると言うより滑らせて辺をあわせるだけだということ。これがシミュレーターで見るとわかりやすい。

今はラバーのようなものをつくって皮膚のかわりに作ろうとしていた。

それによって皮膚の中でどう動くのかの感触を確かめながら整復することができる。ここまでに8年かかった。

一番困ったのはお金のこと。ラバーの試作を作り変えるだけでも50万かかる。ほんとに大変だった。

しかしそのおかげで日整の匠の技でシミュレーターを解説するのが取り上げてもらって一回発表してきた。想像していたものが目の前で出てくるから理解しやすいと思う。

これからの骨つぎは、皮膚の上から中でどう動いているのか、どうなっているのか想像して(整復・手技ができるというのが必要になるだろう。

少なくとも骨に関しては損傷があるというのが皮膚の上からわかるようになるべきで、今の教材ではそれができないからしたかった。

将来は軟部組織のシミュレーターもできたら柔整の腕がもっと上がるだろう。その可視化の一つが超音波。軟部組織の立体像を作れるともっとよくなる。

証明するのは超音波の機械を使ったらいいけど、それを使わずとも感じ取れるのが柔整の腕である。常に機械よりも進んだものにしておかななくてはならないと思う。

それがお互いに患者さんとの信頼関係があったら新しい方法ができることになり、前と違って凄いい楽だったと喜んでいただける。

肩もはずれる。顎もはずれる。それを担当するのは誰だ。柔道整復師であってほしい。



## 【書籍紹介】こんな時代だからこそ読んでみたい一冊 !!

『仁の人 行岡忠雄

～医療界のため立ち上がった男の“一生の仕事”～』

大阪府・広報担当副会長 34期 西村 信一

この度、わが行岡整復専門学校の創設者である行岡忠雄先生の遺志を現在の若い方々に伝えるべく『仁の人 行岡忠雄 ～医療界のため立ち上がった男の“一生の仕事”～』(1,000円)という書籍が編集、出版されました。

その人物像としては、真に度肝を抜かれるような「柔道整復」に対する純粋な想いから大胆な発想と行動、その裏側には繊細な心配りのある漢であったと記されています。エピソードの中には現在の行岡病院の成り立ちとして、本来は接骨学校の附属病院としての役割を担うために建てられたことや、骨折や脱臼の治療にはレントゲン検査が不可欠であると考えられ、柔整師の為になんとレントゲン学校まで作られたストーリーなど、行岡忠雄先生がもう少し長生きしていただけていたら、きっとこの業界は変わっていたことを容易に想像できることが網羅されています。

奇しくも八木良憲新会長の初年度の行動指針として挙げられている中の一つに、まさしく行岡忠雄先生が生前唱えられていた「柔整業界の最大の課題は一致団結することだ!!君たちのように社会的に弱い立場の者が互いにいがみ合っていてどうするんだ!!派閥や学閥などは作らずに一致団結しなさい!!」

という言葉が印象的である。

現在の医療界を支える日本の「パラメディカル・スタッフの父たる存在、その外科医であり柔道整復師であり経営者である激動の生涯が描かれていますので、行岡柔整の卒業生ならずとも「柔道整復」に関わる方であれば是非とも一読いただきたい内容となっています。

今さらながらですが、読み終わった時に「行岡柔整の卒業生」ということに強い誇りを感じることでしょう。今のこの時代だからこそ是非とも読んでみてください。絶対にオススメです!!



## 〔大分〕



### 私の考える柔道整復師法

大分県前支部長 9期 西邑 伊三郎

昭和34年行岡学園に入学、整骨道の一步を開始する。59年の年月が経過、学生時代、インターン生時代、開業そして現在までの柔道整復師業を考え振り返ってみると、柔道整復師法が最も敬愛する法でありながら、最大の壁であり、最強の障害物と思われる。

医師法という最強の壁が立ちただか、一步前進が困難であった。大分県柔道整復師会の理事に在任中、特に官僚と医療技官との対応には、ひしひしと法の壁を感じました。柔道整復師を取り巻く環境は安泰ではなく、他の団体からの圧力、特に学校の乱立に伴う柔道整復師の増加、そして個人開業権とくに同業種、他の団体の問題、法の不備による諸問題等々難問が山積みしております。

兎に角算術と技術の隔たり、精神面と社会常識を重点に、医の倫理を再生させる事が大目標と思われまます。私の構想を要点のみ記載いたします。

- ◎学校の年限の改革・5年生の整骨医療大学の設立。
- ◎単純撮影師の資格-エックス線撮影、超音波診断撮影
- ◎柔道整復師法を改正 医師同意なく施術可能とする。
- ◎軟部組織疾患全般の施術可能とする。例えば筋肉痛、関節炎、腱鞘炎、等々
- ◎柔道整復師の全国統一、組織統一 政治力、衆議院議員、参議院議員を5名位搬出する。
- ◎国家資格免許取得者以外人体に接触不能とする法律の設定。

行政機関、医師会、歯科医師会、理学療法士、柔道整復師、鍼灸師、按摩・マッサージ師等の協力で実現可能と思われまます。

以上私の個人的私見を述べましたが実現すれば幸いです。



初秋 労働大臣賞受賞作品 向日葵と秋桜

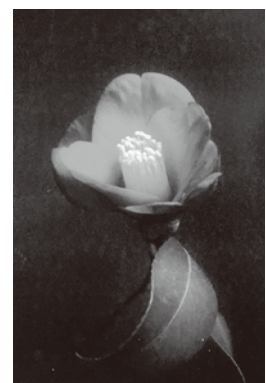
【私の写真】昭和53年頃よりカメラを片手に写真撮影、デジタルカメラの普及で画像処理、コンピューターにしがみついています。作品数点をご披露いたします。



日田美林 日田市は5万5229haで83%が山林で杉、ヒノキが95%です



三杵(ミツマタ) 九州最大規模、九重町野倉約5haのミツマタの群生林です



椿 私の庭の椿で造形的に撮影、ソフトフィルターを使う